

# 竹でふでをつくろう

担当：植物研究室

## 1 内容

竹の形態を観察したり、スライドショーを見たりすることで、竹の形態的特徴や生態を知り、竹の魅力について感じとる。さらに、竹の玩具で遊んだり、竹筆を作ったりすることで、生活の中の様々な場面で竹が利用されていることを知る。

### 【竹の種類について】

モウソウチクとマダケ



〈モウソウチク〉函館市を北限とし、各地で栽培されている。国内では最大のタケ。マダケよりも折れやすいため、繊細な竹細工には向かない。節が1段である。

〈マダケ〉本州以南の広い地域に生育している。節が2段になっている。

### 【竹の玩具体験】

- ・様々な竹製玩具で遊ぶ。
- ・遊ぶ際に、どんな特徴を生かしているのか、木でできない理由は何かに気づかせる。

- ①風車（羽の部分も竹…薄くすることができる）
- ②みんみんぜみ（糸電話の仕組みと同じ…稈の中空を利用）
- ③紙鉄砲（ティッシュ1/4枚を2つ使う…稈の中空を利用）

## 2 準備物

竹の玩具（風車、みんみんぜみ、紙鉄砲など）、木槌、叩き台の木片、半紙、墨汁、竹の稈（モウソウチク、マダケ）、切り出し刀、コマチダケの稈、プレゼン資料

タケとササの違いを確認する。



## 3 手順

- (1) 〈導入〉モウソウチク、マダケなどの身近にあるタケを観察し、その違いを比べる。
- (2) 竹クイズ（タケとササの違いなどの確認クイズ）を行う。
- (3) 竹の玩具で遊ぶ。
- (4) コマチダケを使って竹筆を作る。（終わったら、試し書きをしても良い）



事前に先端の節まで水につけておく



木槌とたたき台となる木片を用意する



竹の表皮を切り出し刀で削り、木槌でたたく



先端が繊維状になったら完成

## 4 注意点

- ・事前に竹筆にするコマチダケを水につけておく。
- ・切り出し刀やカッターを使うのでけがに気をつける。
- ・コマチダケを短時間で強くたたくと、粉々になってしまうので気をつける。
- ・コマチダケが他の竹と違い、中空でないことを確認すること。

## 5 参考資料

タケ・ササ図鑑. 創森社. 内村悦三.